

計画年度	平成 26 年度
計画変更年度	令和 6 年度
都道府県	静岡県
所在市町村	伊豆市

土地改良事業変更計画書

中山間地域総合整備事業(一般型)

みらい伊豆地区

事業主体	静岡県
------	-----

目

第1章	目 的	1
第2章	地 域 及 び 地 積	1
第1節	地 域	1
第2節	地 積	1
第3章	現 況	2
第1節	気 象 及 び 海 象	2
1.	一 般 気 象	2
2.	特 殊 気 象	2
3.	海 象	3
第2節	土 地 状 況	3
1.	地形、土壌及び侵食の程度	3
2.	土 地 分 類	4
3.	土地利用の状況	4
4.	土地所有の状況	5
第3節	水 利 状 況	5
1.	用 水 状 況	5
2.	排 水 状 況	7
3.	河 川 状 況	9
第4節	道 路 状 況	9
1.	道 路 概 況	9
2.	主要道路一覧表	9
第5節	地 域 農 業 の 概 況	10
1.	産業別職業人口	10
2.	経営耕地広狭別農家数及び耕地の 分散状況並びに兼業別農家数	10
3.	動力農機具及び主要家畜頭数	10

次

4.	主要作物状況	11
5.	農 業 の 動 向	11
第4章	一 般 計 画	12
第1節	事業計画の要旨	12
1.	要 旨	12
2.	事業別面積	12
第2節	営農計画及び土地利用計画	12
1.	営農計画の概要	12
2.	土地利用区分	13
3.	作 付 体 系	13
4.	生 産 計 画	14
5.	労働改善計画	14
6.	級地別土地利用区分	15
7.	土地配分計画	15
第3節	用 水 計 画	16
1.	計 画 基 準 年	16
2.	計画かんがい方式	16
3.	計画用水系統	16
4.	計 画 用 水 量	16
5.	水 源 計 画	17
第4節	排 水 計 画	20
1.	計 画 基 準 年	20
2.	計画排水方式	20
3.	計画排水系統	20
4.	排 水 量	20
5.	排 水 対 策	20

6. たん水検討	21	5. 揚水機場	27
第5節 道路計画	22	6. その他かんがい施設	27
1. 道路及び索道	22	第2節 排水施設	28
2. 路線配置図	22	1. 排水水門	28
第6節 農用地造成計画	23	2. 排水機	28
1. 農用地造成計画	23	3. 排水路	28
2. 土壌改良	23	4. その他	28
第7節 洪水調節計画	23	第3節 道路及び索道	29
1. 計画基準雨量	23	1. 道路	29
2. 計画洪水量及び調節量	23	2. 索道	30
3. 貯水池	23	第4節 農用地造成	30
4. 洪水調節検討	24	1. 農用地造成工	30
5. 管理計画	24	2. 土壌改良	31
第8節 干拓計画	24	第5節 洪水調節施設	32
第9節 農用地整備計画	24	1. 貯水池	32
1. 区画整理	24	2. 頭首工及び導水路	32
2. 暗渠排水	25	第6節 干拓施設	32
3. 客土	25	1. 堤防	32
4. 農地保全	25	2. 潮止め	32
第10節 老朽ため池改修計画	26	3. 付属施設	33
1. 洪水吐改修計画	26	第7節 農用地整備計画	33
2. 堤体補強計画	26	1. 区画整理	33
3. 取水施設改修計画	26	2. 暗渠排水	34
第5章 主要工事計画	26	3. 客土	34
第1節 用水施設	26	4. 除礫	34
1. 頭首工	26	5. 農地保全	35
2. 貯水池	26	第8節 老朽ため池改修施設	35
3. 揚水機場	26	1. 貯水池	35
4. 用水路	27	2. 堤体補強施設	36

第9節	鳥獣害侵入防止施設	36
第6章	付帯工事計画	36
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	36
第8章	環境との調和への配慮について	37
第9章	換地計画の概要	37
第1節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	37
第2節	換地区の設定	37
1.	換地区の名称、所在、面積	37
2.	換地区の設定する理由	37
第3節	換地計画樹立の基本方針	38
1.	従前の土地の地積の基準	38
2.	用途別予定地積	38
3.	農用地集団化の方針	38
4.	非農用地の換地方法	39
第4節	土地の評価及び清算の方法	39
1.	評価の方法	39
2.	清算の方法	39
第5節	換地計画樹立の年度計画	39
第6節	換地処分 of 時期に関する特則	39
第10章	事業費の総額及び内訳	40
第11章	効用	41
第12章	関連する事業	41
第13章	現況・計画図面	41
1.	全体計画図	41

第 1 章 目 的

本地域は、伊豆市(旧田方郡修善寺町、土肥町、天城湯ヶ島町、中伊豆町が平成16年4月1日に合併)の全域に広がっている。地形的にみると本地域は、静岡県東部伊豆半島中央に位置し、西に駿河湾、東南に連なる天城山系に囲まれた中山間地域となっている。

平坦地が少なく、山間地域である。市全域の75%以上を山林原野が占めている。河川沿いや海岸部の平坦地に市街地、集落が形成されている。

本地区の農業は、果樹やわさびを中心に県内、東京市場を中心として販路を広げている。特に”わさび””白びわ”は知名度も高い特産品となっている。

一方、農地の立地は、川沿いや丘陵地の平坦な部分、山間の急傾斜地に分散する小規模農地であり、耕作放棄地化が進み、優良農地が減少するなど、農地の立地条件は年々厳しくなっている。加えて、農地の平坦化や耕作道路の拡幅等基盤整備が遅れ、効率的な生産や農業の発展を阻害するところとなっている。また、観光業との連携による宿泊施設や農産物直売所での地産地消や、販売ルートの拡大、グリーンツーリズムの推進が求められている。このことから、優良農地を保全し、付加価値の高い農業を展開し、農林漁業と観光業の双方が連携し地域の活性化を図る必要がある。

本地区では、農道が狭小であり、運搬等農作業に多大な労力を強いられ、耕作放棄地発生を抑制していくためにも、農道や用水施設の整備が必要となっている。また、集落においては、集落内道路の未整備により生活環境への不具合が生じている。

地域内には、恵まれた自然、柑橘、花卉販売、多くの温泉に県内外から観光客が訪れるが、近年は減少傾向にあるため、宿泊施設や農産物直売所を活用し、農業と連携した「ふるさと観光」の推進、他産業との連携による特産物開発により、活性化を図る必要がある。

以上のことから、営農条件の改善、基盤整備の実施や、農業と観光業との連携の推進、また生活環境の整備も同時に行い地域全体の活性化を目指す。

このような地域の状況を踏まえ、

・優良農地を保全し、わさび・白びわ・優良米等の付加価値の高い農業を展開し、整備されつつある伊豆縦貫道と国道136号線をメインとした流通ルートを拡大する。

・海岸部の観光客や温泉地への観光客を集客し、農林漁業と観光業の双方が連携して地域の活性化を図る。

という点から、本事業を中心として各種整備を推進し、営農条件の改善、基盤整備の実施や、農業と観光業との連携の推進、また生活環境の整備も同時に行い地域全体の活性化を目指す。

第 2 章 地域及び地積

第 1 節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
中山間地域総合整備事業	静岡県 伊豆市

第 2 節 地 積

(第2表)

事業名	現況地目	水田 (ha)	普通畑 (ha)	樹園地 (ha)	牧草地 (ha)	農用地計 (ha)	山林原野 (ha)	その他 (ha)	合計 (ha)	備 考
	市町村名									
中山間地域 総合整備事業	伊豆市 (事業実施地域)	50.8	1.5	1.2	0	53.5	0	0	53.5	
	計	50.8	1.5	1.2	0	53.5	0	0	53.5	

第 3 章 現 況

第 1 節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	三島観測所	かんがい期	非かんがい期	計	備 考
観測期間	S.6年～H.24年	4月～9月	10月～3月	又は平均	
平均	気 温	21.8℃	10.0℃	15.9℃	
降 水 量	平 均 (mm)	1,202 mm	673 mm	1,875 mm	
	基 準 年 (日)	1,304 mm	797 mm	1,859 mm	昭和39年を基準年とする
降 水 日 数	平 均 (日)	103 日	76 日	179 日	
	基 準 年 (日)	54 日	日	78 日	昭和39年を基準年とする
根 雪 期 間	月 日 ～ 月 日				
無 霧 期 間	3 月 6 日 ～ 11 月 20 日 199 日間				
最 多 風 向	ENE		平均風速	2.2 m/s	

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備 考
	三島観測所	数	年月日	発生	数	年月日	発生	数	年月日	発生	数	年月日	発生	数	年月日	
観測期間	量	確率	確率	確率	確率	確率	確率	確率	確率	確率	確率	確率	確率	確率	確率	確率
S 6 ～ H 24																
最大日雨量 (mm)	316	S13.6.29	1/61	271	S45.6.15	1/55	268	S49.7.8	1/28	254	S23.9.16	1/26	253	S36.6.28	1/20	
最大時間雨量 (mm)	82	S1.7.29	1/58	75	S9.6.29	1/31	73	S20.8.23	1/27	73	S39.9.9	1/26	72	S3.8.20	1/24	
最大4時間雨量 (mm)	173	S9.8.30	1/84	167	S49.7.8	1/67	159	H1.7.29	1/46	141	S17.8.25	1/23	136	S57.8.1	1/19	
最大連続雨量 (mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最大連続干天日数 (日)	49	H17	1/200	46	S17	1/175	41	H23	1/80	32	S11	1/18	31	S39	1/15	

3. 海 象

(第3表-3)

観測所名	観測期間	既 往 最高潮位 (m)	さく望 平均満潮位 (m)	上下弦 平均満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦 平均干潮位 (m)	さく望 平均干潮位 (m)	既 往 最低潮位 (m)	備 考
実 測 地	年 ~ 年								

第 2 節 土 地 状 況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地 目	田						畑 ・ そ の 他						受益地標高 (m)		備 考		
		1/1000 以下	1/1000 1/100	1/100 1/20	1/20 1/11.5	1/11.5 以上	計	3 ° 以下	3 ° 8 °	8 ° ~ 15 °			15 ° 20 ° 以上	計	最高		最低	
										8 °	10 °	8 °						
中山間地域整備事業	面積 (ha)			15.6	14.0	21.2	50.8	1.1			1.6	1.6			2.7	770.0	6.0	
	比率 (%)			29.2	26.2	39.6	95.0	2.1			3.0	3.0			5.1			
合計	面積 (ha)			15.6	14.0	21.2	50.8	1.1			1.6	1.6			2.7			
	比率 (%)			29.2	26.2	39.6	95.0	2.1			3.0	3.0			5.1			

(第4表-1-2)

土 壤 統 (区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表									面 積 (ha)			備 考	
	土 壤 断 面						堆	母 体	中山間地域総合整備事業					
	色	腐 植 層	礫 層	酸 化 沈 殿 物	土 性				泥 炭 層 黒泥層及び グライ層	田	畑	計		
					表 層 土	下 層 土								
				一 層	二 層	三 層								
湯ヶ島3統	暗褐色	腐植層	含	-	CL	CL	C	-						
筏場1統	黒褐色	-	-	-	F	CL	C	-						
戸倉野統	暗褐色	腐植層	含	-	CL	CL	CL	-			50.8	2.7	53.5	
下尾野統	黒褐色	腐植層	含	-	CL	L	SL	-						
徳永統	褐色	腐植層	含	-	CL	C	-	-						
計											50.8	-	53.5	

(第4表-1-3)

事業名	区分	土 壌 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガリ侵食の程度		備 考
		0%	0%~25%	25%~50%	50%以上	0mm	3mm 未満	3mm~5mm	5mm 以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積 (ha)											
	比率 (%)											

2. 土地分類

(第4表-2-1)

市町村名	農 用 地 造 成											計 (ha)	備 考
	一級地 (ha)	一 級 地				三 級 地				四 級 地			
		※ (ha)	3° ~ 8° (ha)	8° ~ 12° (ha)	12° ~ 15° (ha)	※ (ha)	15° ~ 20° (ha)	20° ~ 25° (ha)	25° ~ 30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)		
													※ は傾斜以外の要因によるもの。 (事業実施地域)
計													

(第4表-2-2)

市町村名	干 拓					備 考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
計						

3. 土地利用の状況

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村別	耕 地							山 林		採 草 放 牧 地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考	
		水 田		普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	桑園 (ha)	茶園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	用材林 (ha)						薪炭林 (ha)
		1毛作田 (ha)	2毛作田 (ha)													
中山間 地域総 合整備 事業	伊豆市 (事業実施地域)	50.8		1.5		1.0		0.2						53.5		
		(うち ワサビ田 32.2ha)														
	計	50.8		1.5		1.0		0.2						53.5		

4. 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	所有別	個人所有	国 有	県 有	町 有		計	備 考
	区 分							
中山間地域総合整備事業	面積 (ha)	53.5					53.5	
	関係戸数 (戸)	392					392	
	筆 数 (筆)	1,322					1,322	
	権 利 関 係	所有権・ 使用収益権						
	備 考 (受益者数)	422						

第 3 節 水 利 状 況

1. 用水状況

(1) 用水系統

別紙用水系統図参照

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項 目 施設名	か ん が い 面 積						計		水 利 権		慣 行 水 利 権		延 べ 取 水 量	備 考
		100 ha以下						箇所	ha	箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s	m ³ /s	
		箇所	ha												
中山間地域総合整備事業	貯水池														
	井 堰														
	自然取入口	4	9.7				4	9.7			4	0.092	0.092		
	揚水機														
	その他														
	計														

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目	箇所数 (箇所)	受益面積 (ha)	構造	規模	新設又は更新年	改修を必要とする理由	備考
	施設名							
中山間地域総合整備事業	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	用水路	4	9.7	U型フリューム	FU300×300 ～320×500	-	用水の安定供給	
	その他							
	計		4	9.7				

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積	現況 必要水量	不足水量				平均減産量		備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		作物名	減産量	
				平均	基準年	平均	基準年			
		ha	千 m^3	m^3/S	m^3/S	千 m^3	千 m^3	t		
	計									

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積	水温		水質	被害量	備考
			最高	最低			
		ha	℃	℃		t	

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)						備考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業施設	公共施設	家屋その他	計	
計											

2. 排水状況

(1) 排水系統

該当なし

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名	排水面積						計		排水慣行 (m ³ /s)	現況排水能力 (m ³ /s)	備考
		500 ha以上		500 ha ~ 100 ha		100 ha未満		箇所	ha			
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha					
自然	排水路											
	水門											
機械	排水機											
	水門及び排水機											
	排水路及び排水機											
	計											

(イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表-5)

事業名	項目		箇所名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設又は更新年	改修を必要とする理由	備考
	施設名								
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
		計							
合計									

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考
				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m ³)	田		樹園地		その他		作物名	減産量 (t)	
								乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均													
			基準年													
	計		平均													
			基準年													
合計			平均													
			基準年													

3. 河川状況

(1) 河川の現況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面 幅・上幅・高さ	安全洪水量 (m ³ /s)	既往最大洪水量 (m ³ /s)	備考

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区分	農用地 (千円)	農用施設 (千円)	作物 (千円)	公共施設 (千円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第4節 道路の状況

1. 道路概況

道路は、国道136号線を中心にそれから延びる主要地方道伊東修善寺線、修善寺戸田線等により地域の主要な集落及び施設を結ぶ重要な役割を担っている。

2. 主要道路一覧表

(第6表)

No	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
	国道136号線	静岡県	74,972	6.5	5.5	AS舗装	無	
	主要地方道伊東修善寺線	静岡県	16,826	6.5	5.5	AS舗装	無	
	主要地方道修善寺戸田線	静岡県	22,166	6.5	5.5	AS舗装	無	

第 5 節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	供給気水道熱	運輸通信業	飲卸売食小売店	金融保険業	不動産業	サービス業	公務員	その他	備考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
伊豆市	17,079	1,015	66	48	23	1,502	2,403	54	869	5,071	228	144	5,032	450	174	H22 国勢調査
計	17,079	1,015	66	48	23	1,502	2,403	54	869	5,071	228	144	5,032	450	174	
比率 (%)	100	6.0	0.4	0.3	0.1	8.8	14.1	0.3	5.1	29.7	1.3	0.8	29.5	2.6	1.0	

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村名	農家総戸数 (人)	経営耕地広狭別農家数 (戸)											1戸当り平均農用地面積 (ha)					耕地の分散状況		専業別農家数 (戸)		備考		
		0.3 ha 未満	0.3 ~ 0.5	0.5 ~ 1.0	1.0 ~ 1.5	1.5 ~ 2.0	2.0 ~ 3.0	3.0 ~ 5.0	5.0 ~ 10.0	10.0 ~ 20.0	20.0 ha 以上	例外規定の摘要を受けるもの	田	畑	樹園地	小計	草地	計	1戸当り 団地 面積	団地 当り 面積	専業		兼業	
		第1種	第2種																					
伊豆市	875	60	453	294	40	14	7	3	3	1			0.69	0.26	0.24	1.18	-	1.18	3	0.34	165	134	558	2010年 農林業センサスより
計	875	60	453	294	40	14	7	3	3				0.69	0.26	0.24	1.18	-	1.18	3	0.34	165	134	558	
比率 (%)	100.0	6.9	51.8	33.6	4.6	1.6	0.8	0.3	0.3												19.3	15.6	65.1	

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目	動力農機具								主要家畜								備考
	トラクター		コンバイン		田植機		乾燥機		乳用牛		肉用牛		豚				
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 頭	戸数 (戸)	数量 頭	戸数 (戸)	数量 頭	戸数 (戸)			
伊豆市	628	610	281	274	564	555	-	-	-	-	-	-	-	-			
100戸当数量(台)	103.0		102.6		101.6												
利用戸数割合 (%)	69.7		31.3		63.4												

2010年 農林業センサスより

4. 主要作物作付状況

(平成 23 年 月 現在)

(第7表-4)

市 町 村 名		伊 豆 市		ha		ha		ha		作付率 (%)	備 考
総 耕 地 面 積		565		ha		ha		ha			
区 分	作 物 名	作付面積 (ha)	単位面積当り収量 kg/10a	作付面積 (ha)	単位面積当り収量 kg/10a	作付面積	単位面積当り収量			77.0	第59次 静岡農林水産統計年報 (市全体)
		435	536								
田	表作	435	536							77.0	第59次 静岡農林水産統計年報 (市全体)
	裏作										
	小 計	435									
畑										0.0	
	小 計	0									
樹園地										0.0	
	小 計	0									
計		435								77.0	
市町村別延作付率 (%)		77.0									

5. 農業の動向

(第7表-5)

項目	農 家			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			地域指定等	伊豆市	備考
	項 目	B	A	地 目	B	A	作 物 名	B	A	家 畜 名	B	A	機 具 名	B	A			
変化の状況 (C年を100とする指標)	総農家数	95.5	90.3	耕地	82.1	89.3	水 稻	82.9	78.4	乳用牛	-	-	トラクター	45.2	41.0	農業振興地域	S.47 旧修善寺町	
	専業農家数	101.0	81.7	田	82.9	78.4		-	-	肉用牛	-	-	田植機	89.2	70.1	過疎地域	S.48 旧天城湯ヶ島町、土肥町、中伊豆町 H2 旧土肥町	
	第1種兼業農家数	72.7	76.1	畑	84.2	113.3		-	-	豚	-	-	コンバイン	111.0	81.4	山村振興地域	S.41 旧天城湯ヶ島町 S.42 旧中伊豆町	
	第2種兼業農家数	77.1	66.9	樹園地	71.7	103.8		-	-	養 鶏	-	-	乾燥機	-	-	特定農山村地域	H.5 旧天城湯ヶ島町 H.6 旧中伊豆町 H.11旧土肥町	
	農業従事者数	74.8	64.2	草地	-	-		-	-							半島振興	S.60 旧天城湯ヶ島町、土肥町 S.61 旧中伊豆町S.61旧修善寺町	
変化の理由	農業従事者の高齢化及び後継者の農業離れによる			農地転用による減少			耕地面積の減少、水稲の生産調整。営農形態の変化による。			生産環境の変化による			農業経営の減少による					

農業センサス A:2010年・B:2005年・C:2000年

第 4 章 一 般 計 画

第 1 節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本地域は、中山間地域に位置しており、中山間総合整備事業で農業用排水施設整備及び農道整備を行うことにより、農業生産性の向上や労力の節減を図ることを目的とする。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用 区分 事業目的	中山間地域総合整備事業														計 (ha)	備 考			
	田	輪 換 耕	普 通 畑	牧 草 地	樹 園 地		小 計	田	輪 換 耕	普 通 畑	牧 草 地	樹 園 地		小 計					
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		
農業用排水施設整備	9.7						9.7											9.7	※農道重複 1.7 ha含む
農道整備	37.6		1.5		1.2		40.3											40.3	※ワサビ田 27.0 ha含む
鳥獣害防止柵	13.6						13.6											13.6	※農道重複 8.4 ha含む
計	60.9		1.5		1.2		63.6											63.6	※重複を除いた受益 53.5 ha

※用排水と農道、農道(モルロール)と鳥獣害防止柵は一部受益が重複している。

第 2 節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

.....

.....

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当り収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳		備考	
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減量	単位面積当り収量増加		
	土地利用区分	土地目名																
中山間地域総合整備事業	田		水稲	18.6	18.6	0.0	100.0	100.0	513	513	0.0	95.4	95.4	0.0	0.0	0.0		
			ワサビ	32.2	32.2	0.0	100.0	100.0	573	573	0.0	184.5	184.5	0.0	0.0	0.0		
			計	50.8	50.8	0.0	100.0	100.0				279.9	279.9					
	畑		だいこん	0.7	0.7	0.0	100.0	100.0	5,013	5,013	0.0	35.1	35.1	0.0	0.0	0.0		
			ばれいしょ	0.4	0.4	0.0	100.0	100.0	2,366	2,366	0.0	9.5	9.5	0.0	0.0	0.0		
			シイタケ	0.4	0.4	0.0	100.0	100.0	2,050	2,050	0.0	8.2	8.2	0.0	0.0	0.0		
			計	1.5	1.5	0.0	100.0	100.0				52.8	52.8	0.0				
	樹園地		みかん	1.0	1.0	0.0	100.0	100.0	2,117	2,117	0.0	21.2	21.2	0.0	0.0	0.0		
			茶	0.2	0.2	0.0	100.0	100.0	908	908	0.0	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0		
			計	1.2	1.2	0.0	100.0	100.0				23.0	23.0	0.0	0.0	0.0		
		計		53.5	53.5	0.0							355.7	355.7	0.0			

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目		作物名	作付面積 (ha)	単位面積当り労働投下量 (hr/10a)			備考	
					区分				
	現況	計画			増減				
					人 力				
					機 械 力				
					人 力				
					機 械 力				
					人 力				
					機 械 力				
					人 力				
					機 械 力				

6. 級地別土地利用区分

(第9表-5)

土地 利用区分	区 分 級地名	農 用 地 造 成 (ha)					干 拓 (ha)					備 考
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農 地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草畑)											
	樹園地											
	(果樹園)											
そ の 他												
計												

7. 土地配分計画

(第9表-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)						備 考
		田	輪換耕地	畑			計	
				普通畑	牧草畑	樹園地		
増反 入植								

第 3 節 用 水 計 画

1. 計 画 基 準 年

2. 計 画 かん が い 方 式 開水路方式

3. 計 画 用 水 系 統 河川より取水

4. 計 画 用 水 量

(1) かん が い 用 水

(第10表-1-1)

項 目 系 統 名	種別	面 積 (ha)			水 田 かん が い			畑 地 かん が い			田 畑 輪 換						消 費 水 量 (m ³ /s)	損 失 量 (m ³ /s)	粗 用 水 量		備 考	
		中山間地域総合 整備事業			普通期	代 掻 期	面 積 (ha)	1 日 当 り 計 画 平 均 かん 水 深 (mm/日)	平 均 間 断 日 数 (日)	面 積 (ha)	水 田 かん が い		畑 地 かん が い			平 均 間 断 日 (日)			面 積 (ha)	平 均 (m ³ /s)		最 大 (m ³ /s)
		水 田	畑	計	計 画 平 均 単 位 用 水 量 (mm/日)	計 画 代 掻 単 位 用 水 量 (mm/日)					普通期	代 掻 期	面 積 (ha)	1 日 当 り 計 画 平 均 かん 水 深 (mm/日)	平 均 間 断 日 (日)							
							計 画 平 均 単 位 用 水 量 (mm/日)	計 画 代 掻 単 位 用 水 量 (mm)														
山田川	田	3.1		3.1	40	180	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0245		
冷川	田	1.7		1.7	44	210	1.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0133		
小土肥大川	田	1.0		1.0	40	180	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0079		
小土肥大川	田	3.9		3.9	40	180	3.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0466		

(2) 営 農 飲 雑 用 水

(第10表-1-2)

区 分	利 用 目 的	対 象 面 積			日 当 り 給 水 量		補 給 回 数	関 係 戸 数	備 考
		事 業 名	計	単 位 給 水 量	最 大 給 水 量				

5. 水源計画

(1) 水利用計画

(第10表-2-1)

項目 区分	消費水量 a (千m ³)	有効雨量 b (千m ³)	純用水量 c=a-b (千m ³)	粗用水量 d=α(1-a) (千m ³)	現況利用可能水量			不足量		水源保存量		水源 工種	備考
					水源名	取水地点 利用可能量 e (千m ³)	田畑面 利用可能量 f (千m ³)	純不足量 g=c-f (千m ³)	全不足 水量 h=d-e (千m ³)	水源名	水量 (千m ³)		
大久保	-	-	-	0.0245	山田川	0.0245	-	-	-	-	-	-	
下尾野	-	-	-	0.0133	冷川	0.0133	-	-	-	-	-	-	
入谷	-	-	-	0.0079	小土肥大川	0.0079	-	-	-	-	-	-	
出口	-	-	-	0.0466	小土肥大川	0.0466	-	-	-	-	-	-	

(第10表-2-2)

区分	農業用水 (貯水量)				備考
	現況 (m ³ /s)		計画 (m ³ /s)		
	代掻期	普通期	代掻期	普通期	
純用水量	-	-	-	-	
損失水量	-	-	-	-	
全用水量		0.0923		0.0923	
利用可能量					
	計		0.0923		0.0923
不足量					

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (ha)		かんがい面積 (ha)			有効貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備考
	直接	間接	事業名 計							

(イ) 井堰及び自然取水口

(第10表-3)

項目 取水施設	河川名	流域面積	かんがい面積 (ha)			取水量		渇水量 (m^3/s)	備考
			中山間地域総合整備事業			最大 (m^3/s)	平均 (m^3/s)		
					計				
大久保	山田川	3.1	3.1		3.1	0.0245	-		
下尾野	冷川	1.7	1.7		1.7	0.0133	-		
入谷	小土肥大川	1.0	1.0		1.0	0.0079	-		
出口	小土肥大川	3.9	3.9		3.9	0.0466	-		

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量		揚水機				備考
		事業名			最大 (m^3/s)	平均 (m^3/s)	実揚程 (m)	揚水量 (m^3/s)	台数 (台)	全揚水量 (m^3/s)	
				計							

(エ) 用水路

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m^3/s)	延長 (m)	構造	備考
	中山間地域総合整備事業						
	水田	畑	計				
大久保	3.1		3.1	0.0245	355	U字フリューム	
下尾野	1.7		1.7	0.0133	506	U字フリューム	
入谷	1.0		1.0	0.0079	355	U字フリューム	
出口	3.9		3.9	0.0466	580	U字フリューム	

(オ) その他の水源 該当なし

(3) 水温水質 該当なし

第 4 節 排 水 計 画

1. 計画基準雨量

2. 計画排水方式

3. 計画排水系統

4. 排 水 量

(第11表-1)

項目 排水 系統名	受益面積 (ha)			流域面積 (ha)		基準 雨量 (mm)	降雨による直接 単位流出量 (m ³ /s/ha)		基底流量 (m ³ /ha)		全洪水量 (m ³ /s)			単位排水量 (m ³ /s/ha)		備 考
	中山間地域総合整備事業			山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
	水田	畑	計									自然排水	機械排水			

5. 排水対策

(1) 排水水門

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (ha)	受益面積 (ha)			計画排水量		排 水 本 川			備 考
		事業名			排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	名称	計画降水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	

(2) 排水機

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (ha)	受益面積 (ha)			計画排水量		排 水 機				備 考
		事業名			排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全排水量 (m ³ /s)	

第 5 節 道 路 計 画

1. 道路及び索道

(1) 道 路

(第12表-1)

項 目 路線名	幅員 (有効)	× 延長 (m)	構 造	既 設 道 路 と の 関 係	備 考
農道 紙谷	3.0	× 319 (321)	アスファルト舗装	新設	
農道 下尾野	4~4.5 (3.5~ 4.0)	× 1,814 (1,330)	〃	拡幅	

モノレール

項 目 路線名	能 力	運搬機(台)	レール敷設(m)	既 設 道 路 と の 関 係	備 考
中伊豆地域	積載量 200.0 kg	14 台 (13)	3,685 (2,669) m	18 路線 (17)	
天城湯ヶ島地域	積載量 200.0 kg	19 台	1,107 (1,459) m	10 路線	

(2) 索 道

(第12表-2)

項 目 路線名	能 力 (t/hr)	延 長 (m)	接 続 道 路 名	備 考

2. 路線配置図

別紙全体計画図

第 6 節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 地目名	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備考

2. 土壌改良

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土壌統(区)名	pH		置換酸度 (Y ₁)	リン酸吸収 係数 (mg/100g)	ha 当たり所要量			備考
			H ₂ O	KCl			石灰 (t)	リン酸質資材 (t)	有機質資材 (t)	

第 7 節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量 該当なし

2. 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地点	流域 面積 (km ²)	洪水 到達時間 (hr)	計画 洪水量 (m ³ /s)	安全 洪水量 (m ³ /s)	必要 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節の量 (m ³ /s)	ピーク時 調節後流量 (m ³ /s)	調節後 最大流量 (m ³ /s)	調節前後の 最大流量の差 (m ³ /s)	最大調節量 (m ³ /s)

3. 貯水池

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積 (km ²)		計画洪水量 (m ³ /s)	貯水量 (千 m ³)			計画調整流量 (m ³ /s)	可能調節流量 (m ³ /s)	備考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	多目的			

4. 洪水調節検討

- (1) 河川改修計画との関係 該当なし
- (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響 該当なし
- (3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討 該当なし

5. 管理計画

- (1) 管理機構 該当なし
- (2) ダム管理操作上の各種基準 該当なし
- (3) 洪水調節要領 該当なし

第 8 節 干 拓 計 画

(第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮水位 (T.P.m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (hpa)	備考

第 9 節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画形状

(第16表-1)

長辺 × 短辺	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (cm)	備考

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m ³)	備考

(3) 末端道水路配置図 該当なし

2. 暗渠排水

(第16表-3)

区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (l/s/ha)	計画後の地下水位 (m)	集水渠出口以下の排水方式	備考
	項目	事業名	計						

3. 客土

(第16表-4)

区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a 当り客土量 (m ³)	土壌の性質		備考
	項目	事業名	計		現況平均	計画平均	現況平均	計画平均		受益地 (%)	採土地 (客土材料) (%)	

4. 農地保全

(1) 防災林

(第16表-5-1)

区分	項目	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2) 排水工

(第16表-5-2)

区分	項目	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
					単位排水量 (m ³ /s/ha)	全排水量 (m ³ /s)	

(3) 侵食(崩壊)防止工

(第16表-5-3)

施設名	項目	位置	支配面積 (ha)	機能	備考

第 10 節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量 該当なし

(2) 計画洪水量 該当なし

2. 堤体補強計画 該当なし

3. 取水施設改修計画 該当なし

第 5 章 主要工事計画

第 1 節 用水施設

1. 貯水池

(第17表-1)

名称		位置								
堤体	型式	流域面積 (km ²)		堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (千m ³)	基盤・地盤地質	貯水量 (千m ³)		備考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	
洪水吐	型式	洪水量 (m ³ /s)	備考	取水施設	型式	取水量 (m ³ /s)	放流施設	型式	放流量 (m ³ /s)	

2. 頭首工

(第17表-2)

名称		位置						備考	
型式	堤体 (m)	堤長 (m)			取水位 (m)	取水量 (m ³ /s)	付帯施設		
		固定部	可動部	計					

3. 揚水機場

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m ³ /s)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			実揚程	全揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力	台数 (台)	

4. 用水路

(第17表-4)

水路名	支配面積 (ha)			通水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	備考
	中山間地域総合整備事業				総延長	開渠	その他		
	水田	畑	計						
大久保	3.1		3.1	0.0245	355 (382)	355 (382)		U字フリューム	
下尾野	1.7		1.7	0.0133	506 (432)	506 (432)		U字フリューム	
入谷	1.0		1.0	0.0079	355 (232)	355 (232)		U字フリューム	
出口	3.9		3.9	0.0466	580 (674)	580 (674)		U字フリューム	

5. 揚水機場

該当なし

6. そのたかんがい施設

該当なし

第 2 節 排 水 施 設

1. 排水水門

(第18表-1)

項目 名称	位置	形式	構造	内 水 位	外 水 位	排 水 量 (m ³ /s)	備 考
				(m)	(m)		

2. 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位置	揚水量 (m ³ /s)	揚程 (m)		排 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	形式	口径(mm)	台数(台)	形式	動力	台数(台)	

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受 益 面 積 (ha)			排 水 量 (m ³ /s)	延 長 (m)			構 造	備 考
	中山間地域総合整備事業				総延長	開渠	その他		
	水田	畑	計						

4. そ の 他

該当なし

第 3 節 道路及び索道

1. 道 路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 区分	路線名	幅員 × 延長 (m)	構造	付帯構造物			最急 勾配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				
農道	農道 紙谷	3.0 × 319 (321)	アスファルト舗装	-	-	-	-	-	-	
	農道 下尾野	4~4.5 (3.5~4.0) × 1,814 (1,330)	〃	-	-	-	-	-	-	

モノレール

項目 名称	レール延長 (m)	運搬機 (台)	積載量 (kg)	原動機		備考
				型式	動力	
中伊豆地域	3,685.0 (2,669) m	14.0 (13.0) 台	200.0 kg			18 (17) 地区
天城湯ヶ島地域	1,107.0 (1,459) m	19.0 台	200.0 kg			10 地区

(2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所名 (箇所)	備考

2. 索道

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原動機		備考
				型式	動力	

第4節 農用地造成

1. 農用地造成工

(1) 抜根

(第20表-1)

項目 区分	樹種	樹径 (cm)	ha 当り本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考

(2) 除礫

(第20表-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha 当り標準除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工法	備考

(3) 開墾作業

(第20表-3)

区分	項目		面積 (ha)	工法	備考
	地目	造成工法			
	計				

(4) 地目変換

(第20表-4)

項目	面積 (ha)	工法	備考
区分			
計			

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

項目	数量	規模	構造	備考
区分				
計				

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

項目	数量	規模	構造	備考
区分				
計				

2. 土壌改良

(第20表-7)

項目	面積 (ha)	石炭量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備考
区分					
計					

第 5 節 洪水調節施設

1. 貯水池 該当なし

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

(第21表-2)

名称	位置		長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設備	備考
			固定部	可動部	計			
形式	集水面積 (km ²)	堤高 (m)						

(2) 導水路

(第21表-3)

水路名	通水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	勾配	備考
		総延長	トンネル	その他			

第 6 節 干拓施設

1. 堤防

(第22表-1)

項目 名称	形式	延長 (m)	構造				原地盤標高 (m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土高 (m)	盛土標高及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	

2. 潮止め

(第22表-2)

項目 名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

3. 附属施設

4. 埋立

(第22表-3)

項目 名称	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m ³)	施工方法	備考

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(第23表-1)

工区名	面積 (ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量 (m ³)	面積 (ha)	土量 (m ³)	

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

項目 区分	数量	規模	構造	備考

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

項目 区分	数量	規模	構造	備考

5. 農地保全

(1) 防 災 林

(第23表-7)

種目	幅	延長	面積	樹種	植栽本数	備考
区分	(m)	(m)	(ha)		(本)	
計						

(2) 排 水 路

(第23表-8)

項目	延長	流量	構造	備考
区分	(m)	(m ³ /s)		
計				

(3) 侵食防止工

(第23表-9)

項目	構造	数量	備考
名称			
計			

第 8 節 老朽ため池改修施設

1. 貯 水 池

(第 24 表)

名称					位置			
堤 体	形式	流域	堤高	堤長	堤体積	堤長幅	貯水量	備考
		(km ²)	(m)	(m)	(m)	(m)	(千m ³)	
洪水吐	形式	洪水量	規模	備考	取水施設	形式	取水量	備考
		(m ³ /s)	(m)				(m ³ /s)	

2. 堤体補強施設

(1) 法面保護施設 該当なし

(2) 漏水防止工 該当なし

第 9 節 鳥獣害侵入防止施設

名 称	施 設 内 容	規 模	対 象 動 物 等 の 状 況	施 設 の 現 状	備 考
鳥 獣 害 防 止 柵	侵入防止柵	H=2.0m L=2,210m(467m)	中伊豆、天城湯ヶ島地区のわさび田において発生している鹿を中心とした被害に対処する。		

第 6 章 付 帯 工 事 計 画

該当なし

第 7 章 工 事 の 着 手 及 び 完 了 予 定 時 期

1. 工 期

着 手 : 平 成 26 年 度

完 了 予 定 : 平 成 31 年 度
(令和) (9)

2. 工 期 の 年 度 割

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進 捗 率	0 % (0%)	20 % (4%)	40 % (14%)	60 % (23%)	80 % (33%)	100 % (47%)	— (55%)	— (64%)	— (69%)	— (69%)	— (73%)	— (85%)	— (96%)	— (100%)

第 8 章 環境との調和への配慮

1. 地域環境の概況

本地区は、伊豆市田園空間マスタープランでは環境配慮区域に指定されており、環境に配慮した計画・施工を行うものとする。

整備にあたり、自然と共生する環境の配慮に積極的に取り組み、生態系や環境及び地域循環に配慮した施設の導入を図ることで、農業・農村の有する多面的な機能が

十分に発揮される環境づくりを目指す。また、環境配慮に寄与する施設の活用による環境教育の推進など、施設を通して市民の自然や環境に対する関心を高めていく。

第 9 章 換地計画の概要

第 1 節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

第 2 節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)	備考
計			

2. 換地区を設定する理由

該当なし

4. 非農用地換地の方法

(第25表-5)

区分 換地区名	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手段	換地取得予定者	備考

第 4 節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

.....該当なし.....

2. 清算の方法

.....該当なし.....

第 5 節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考

第 6 節 換地処分の時期に関する特則

.....該当なし.....

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

事業種目	事業量	事業費	備考
農業生産基盤整備		千円	
農業用排水施設整備	4 路線 L= 1,796 m (1,720)	45,900 (78,643)	
農道整備	2 路線 L= 2,133 m (1,651)	294,500 (291,187)	
農道整備(モノレール)	28 地区 L= 4,792 m (4,128)	150,800 (165,628)	
鳥獣害防止柵	L= 2,210 m (467)	14,000 (9,000)	
小計		505,200 (544,458)	
その他			
測量及び試験費	1.0 式	76,300 (136,790)	
用地費及び補償費	1.0 式	33,500 (79,806)	
工事雑費			
小計		109,800 (216,596)	
合計		615,000 (761,054)	
事務費		30,400 (38,053)	
総事業費		645,400 千円 (799,107)	

第 1 1 章 効 用

(第27表)

事業名	区 分	増 加 見 込 効 果 額 (千円)	増 加 見 込 所 得 額 (千円)	備 考
中山間地域 総合整備事業	食料の安定供給の 確保に関する効果			
	作物生産効果	10,001 (11,214)	10,760 (16,681)	
	営農経費節減効果	792 (1,391)	792 (1,765)	
	維持管理節減効果	△ 5,895 (△ 11,232)	△ 5,748 (△ 4,561)	
	営農に係る走行経費節 減効果	201,974 (227,855)	201,974 (161,318)	
	災害防止効果(農業)	0	0	
	災害防止効果(一般)	0	0	
	小 計	206,872 (229,228)	207,778 (175,203)	
	農村の振興に関する効 果			総 費 用 975,620 千円 (現在価値化) (1,727,131)
	多面的機能の発揮に関 する 効 果	0 (2,418)		総 便 益 額 4,289,770 千円 (現在価値化) (6,891,935)
	小 計	0 (2,418)	0	総費用総便益比 4.39 (3.99)
	計	206,872 (231,646)	207,778 (175,203)	

第 1 2 章 関 連 す る 事 業

.....該当なし.....

第 1 3 章 現 況 ・ 計 画 図 面

.....1. 計 画 一 般 図 (1 / 75,000).....

.....2. 土 地 利 用 計 画 図 (活 性 化 構 想 図) (1 / 40,000).....